

実証事例の概要

- ・ 実証年度：令和4年度
- ・ 実証場所：淡路市
- ・ 経営体名：株式会社S
- ・ 栽培作物：たまねぎ
- ・ 実証面積：10a

実証・導入の目的

- 淡路市ではたまねぎ栽培の大規模化（1ha以上）が進んでおり、省力化と品質向上の両立が課題となっている。
- 課題解決のためにドローンの少量散布の効果確認に取り組んだ。

実証・導入した技術

- ・ 技術内容：農業用ドローンによる防除
- ・ メーカー名（商品名等）：
（株）マゼックス（飛助DXプロ）



・ ドローンの機体



・ 散布作業の様子

取り組みの効果・今後の展望

- 作業時間
1. 6L/10aで散布した結果75%削減した。
- 防除効果
慣行と同様に病害（べと病・灰色腐敗病・細菌性病害）の発生はなかった。
- コスト
散布時間の減少→人件費削減
ブームスプレーヤーより安価
→減価償却費減少
⇒慣行比で3千円/10a収支が増えた。

☆ドローン防除への転換を推進するために防除効果等のデータ蓄積を進める。